

# 「ブックデザイナーがつくる「仕様書」は、いわば本の設計図。」

本づくりに関わる人たちの想いをどうやって「本」という形にしていけるか、数ある本の中からどうやって手にとってもらえるか、一冊の本の中にはデザイナーの方たちのアイデアが詰まっています。本展示では、ふだん目にすることがないこの「仕様書」と、その仕様書をもとにできあがった「本」を一緒にご紹介します。仕様書を通じて、デザイナーのみなさんの頭の中を、ぜひのぞいてみてください。なお、ブックデザイナーの方3人それぞれに“ブックデザインをするときに大切にしていること”というテーマでコメントをいただきました。(ちらし表面のコメントはその抜粋です)全文は会場に仕様書とともに展示いたしますので、ご来場の際はぜひご覧ください。



## 山田和寛

Yamada Kazuhiro

nipponia  
デザイナー

1985年生まれ東京都出身。2008年多摩美術大学卒業。

松田行正率いるマツダオフィス／牛若丸でブックデザインを学んだ後、Monotypeで和文書体「たづがね角ゴシック」を設計。2017年にデザインスタジオnipponiaを立ち上げ独立。書籍の装丁を軸に書体設計も行う。仮名書体「NPGエナ」「NPGクナド」、芸誌「群像」の書体等を制作。手がけた装丁に『日本のZINEについて知ってることすべて:同人誌、ミニコミ、リトルプレス—自主制作出版史1960~2010年代』(ばるばら／野中モモ)、『作字百景:ニュー日本もじデザイン』(グラフィック社編集部編)などがある。

URL: [www.nipponia.in](http://www.nipponia.in)  
twitter: @ymdkzhr  
instagram: @ymdkzhr



## 川名潤

Kawana Jun

川名潤装丁事務所  
装丁家

1976年千葉県生まれ。INFOBAHN、prigraphics inc.を

経て2017年川名潤装丁事務所を設立。文芸、漫画の装丁やエディトリアルデザインを中心に活動。最近の装丁に今村翔吾「じんかん」、恩田陸「スキマワラシ」、金原ひとみ「fishy」、プレイディみかこ「ブロークン・プリテンに聞け」、乗代雄介「旅する練習」、鳥飼茜「サターンリターン」、ヤマシタモコ「違国日記」など。雑誌は現在「小説推理」(双葉社)、「群像」(講談社)のデザインを担当。「群像」にて「極秘雑誌デザイン考」を連載中。



## 鈴木千佳子

Suzuki Chikako

フリーランス  
グラフィックデザイナー

1983年生まれ。武蔵野美術大学デザイン情報学科卒業。

2007年より文平銀座に在籍し、2015年よりフリーランス。装丁などグラフィックデザインの仕事に携わる。最近の装幀に、「彼女の体とその他の断片」(カルメン・マリア・マチャド著／小澤英実、小澤身生子、岸本佐知子、松田青子訳／エトセトラブックス)、「かしくくて勇氣ある子ども」(山本美希著／リイド社)、「仕事本わたしたちの緊急事態日記」(左右社)、「どこにでもあるケーキ」(三角みづ紀著／ナナロク社)「わたしの好きな季節」(川上弘美著、NHK出版)、「きらめく拍手の音 手で話す人々とともに生きる」(イギル・ボラ著／矢澤浩子訳／リトルモア)などがある。



八戸ブックセンター  
HACHINOHE BOOK CENTER

〒031-0033 青森県八戸市大字六日町16番地2 Garden Terrace 1階  
開館時間 ■ 10:00~20:00 (4月から日曜日10:00~19:00)  
休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日の場合その翌平日 ※3/29(月)は臨時休館  
WEB <https://8book.jp> TEL 0178-20-8368 FAX 0178-20-8218

Instagram



SNS  
Follow us

Twitter



八戸ブックセンターの仕様書展

BOOK CITY  
HACHINOHE